



# 楠隼Letter

～ 来たるべき日のために ～

鹿児島県立  
楠隼中学校  
楠隼高等学校  
第61号  
令和6年10月発行



## 共通テスト100日前の結団式（高校3年生）

10月11日（金）大学入試共通テストまであと99日となったこの日に、合格を祈願して結団式を行いました。校長先生から激励の言葉を頂いた後、各クラスの代表生徒から決意表明をしました。（1組；小村さん、2組；長友さん、3組；東さん。）また最後には、保護者代表の方から激励があり、3年生も気持ちを引き締めた様子でした。決意表明をした長友さんの決意表明の内容を紹介します。

（長友さんの話の内容）

時計には長針と短針がある。その長針と短針は、1時間に1回は重なるようにできている。しかし、11時台だけは重ならない。その次に重なるのは12時だ。12時というのは鐘が鳴る時間で、私たち受験生にとっては合格の鐘とも言えるかもしれない。僕たち受験生は、今人生で考えると11時台にいると思う。志望校の判定が悪かったり、校内の順位が悪かったりして、落ち込むこともあるかもしれないが、報われる時間は来るので、みんなで切磋琢磨しながら頑張ろう。



## 鹿児島県立楠隼高等学校 入学者選抜のお知らせ

実施日 令和7年2月4日（火）

＜鹿児島県公立高校推薦入試と同日＞

【本校会場】鹿児島県立楠隼高等学校

【鹿児島会場】鹿児島県青少年会館

願書受付 令和7年1月10日（金）～17日（金）[消印有効]



本校YouTubeチャンネルで説明動画を配信しています。  
（～令和7年1月17日（金））

入学者選抜募集要項のお取り寄せについては、  
QRコードを読み取り、必要事項を入力してください。



# 楠隼 Letter

～ 来たるべき日のために ～

鹿児島県立  
楠隼中学校  
楠隼高等学校

第61号 (裏面)  
令和6年10月発行



## 農業漁業民泊体験 (中学1年生)

10月24日、25日の2日間、中学1年生は農業漁業民泊体験を行いました。肝付町、鹿屋市、大崎町、東串良町の17のご家庭が生徒を受け入れてくださり、みかんの収穫やけせん団子作り、ピザやお菓子作りに釣り体験など、生徒は本当にたくさんの体験をすることができました。初めて受け入れ先のご家庭とお会いした入村式では緊張が見られる生徒もいましたが、一緒に食事をして、一泊して、いろいろな体験をして、退村式を迎える頃にはすっかりと打ち解けた姿を見ることができました。生徒の感想からは、「食事を作ってみて、一生懸命作ってくれる人がいるから日頃僕たちはおいしいご飯を食べることができることを実感した。これからは、これまで以上に思いを込めて『いただきます』を言いたい。」や、「高校生になったときにはもっと手伝えるようになりたい。次会えるのを楽しみに成長していきたい。」など、この民泊体験を通してたくさんの「思い」を受け取ったようです。頼もしく成長した姿を見ることができました。高校1年生でも農業漁業民泊体験を行います。3年後にまた同じご家庭にお世話になる生徒もいるかもしれません。生徒もその時を楽しみにしています。



## 第1回 先輩が語る会 (中学・高校)

10月21日(月)、楠隼高等学校第1期生で、現在株式会社IHIでロケット開発に携わっている六尾圭悟さんが『私と宇宙と人生』という題目で、これまでの人生と在校生へのメッセージを伝えて下さいました。また、放課後は、高校時代在籍した剣道部や宇宙部の活動に参加し交流を深めてくれました。高校2年片平さんの感想文を紹介します。

『六尾先生は、「宇宙」という1つのことを幼少の頃から追求し続けて、課外活動の参加だけでなく、イベントまで記載するその積極性に執念を感じた。好きなことがあるというのは本当に強いと思う。ブレインストーミングという言葉は久しぶりに聞いた。ビジネスの現場で実際に使われる意識の高い有効な手法だった。オズボーンのチェックリストについては初めて聞いた。「転用」「応用」「変換」「拡大」「縮小」「代用」「置換」「逆転」「結合」の9つの考え方については、4つ程度しか考えたことがなかったので、新たな見方が増えた。人生は何があるか分からないので「何とかなる。」の精神で挫折も経験し、原点に返りながら強く生きたいと思う。』

